

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月1日

評価対象年度：平成19年度				管理	2-1-4-1
事務事業名 軽自動車税賦課事務事業				部等名	総務部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	税務課
	一般	01-020202003	細々目名	係等名	市民税係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	4	軽自動車税の適正課税		

事業概要 実施内容	(事業の内容) 軽自動車税の対象になる車両を所有した者に対し、地方税法・市税条例に基づき軽自動車税を課税する事務 (実施内容) 申告書の異動処理 二輪車等ナンバー交付 課税通知				
根拠法令等	地方税法・市税条例	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 其他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	69,715 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	1,054,853 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	1,124,568 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		軽自動車等所有者	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	課税計算、納税通知書の送付	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称	課税資料処理数
		指標 (2) 名称	式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	適正課税	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称	課税登録台数
		指標 (2) 名称	式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
税の公平適正化により納税意識を高め、自主財源の確保が図れる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	件			5,315	5,400	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	台			13,056	13,227	
	成果指標 (2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			7	10
		一般財源	千円			1,118	1,100
	事業費計 (A)	千円			1,125	1,110	
	職員数	人			1	1	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			8,373	8,373		
総事業費 (A+B)	千円			9,498	9,483		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどのように変わりましたか?
原油価格が連日最高値を更新する中において、燃費の良い軽自動車の登録台数は益々増加するものと予想される。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
適正・公正な課税に結びつく。	市の自主財源で市直轄事務である。	適正課税のため、対象・意図は妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
所有者が死亡した場合や、転売・廃車等をした場合の手続きを徹底させる。	適正・公平な賦課が図れなくなる。	類似事業なし。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業費は委託料で、コスト削減は困難。	申告書入力処理事務で余分な事務がなく、削減余地なし。	税率は税法による。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	市外転出者が所有する車両の実態調査が必要である。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
1. 本事業は申告制度が基本であるため、登録・廃車等の手続き関係に遺漏がないよう、農機具販売店や自動車整備工場等へ周知を行う。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
1. インターネットの普及により、オークション等で売買を行うケースが増加し、税止め手続きがなされず、旧所有者にそのまま課税されてしまう事例が多くなってきているため、納税通知書発送前に、販売店等への登録状況の確認を行う。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								